形チ荷花

如シ各種皆紅心アリ

此種ハ之レ無ク色純黄ニ

說 IJ ż

r

頗

iv 一 参考

1

資 ŀ

ナ IV 典 籍 惟 デ

r w

府

此 シ

素心蠟梅ヲ荷花蠟梅ト

云ッ

丰

テ

テ更ニ俗ナラズ」英ト記シテアル



あ ぢ さ ゐ (Hydrangea macrophylla DC. subsp. typica Makino var. Otaksa Makino.)

ヲあぢさ 尙更サウ ガト 此 ŀ 我日本デ出來タ花 充テ V 之レニ ハ支那 ヲ 'n ス 花 おおさ かきつ 考 方 72 テ jν ヲ やぶめら jν デ 丰 ŀ 紫陽 カラ カラ 繍 わ 類デ其妄斷誠 E テ ス あづさねトモ云ッタンハ Ú 鵠 毬 丰 jν 花 來 固ト 同 た jν 潭州府志』 得 ノヤ ャ タ 如ク大サ七八 支那 非 ゥ 漢名 Æ テ 丰 ウデアル シ 天 欅ヲ 鈴薯ヲ デ是 デ ` ナ P = ガ 笑フ けや 麻 オ 充 ヤ 無 テ 裏 ク ゥ 寸 掛 實二 瑪 べ = 日 ゃが 哩 思 或 本 キ r 紫陽 ţ たら 通 力 力 Æ 梓 ッ テ 丁 瑪 ラ 力 IJ ヲ **≥**⁄ \lor あら度加 ヲ 哩 デ

しあぢさゐハ日本出ノ 花

牧

野

富

太

郞



あぢさね (Hydrangea macrophylla DC subsp. typica Makino var. Otaksa Makino.) (東京帝室博物館ノ庭ニテ撮影)

が

< jν

あ

È z

モ

出

種

デ

通

=

人

家

栽

テ

V

Æ

房

州

邊

=

近

地

野

テ

jν

ŀ

+

ッ

テ

額

卽

チ

扁

額 5

事

デ 稱 H

其

其繖 叉が

房狀ヲ

成

セ Æ ۷١

jν 궄

花

穗 V =

面 テ

ヲ 丰 植

額

=

タ

ŀ 略

其

周 テ 亦

邊 單

形

花

Ŧ Æ 海

額

見

做 事.

≥⁄

中

ヲ

額

面

モ 亦

 \sim 本 ヲ

ラ

V

ばな

ŀ

ハ

w **୬**⁄

叉 ア

サ ١,

V

が 蝶

> ŀ ハ

岼

11

jν キ

`

ガ゛

7 生

jν **≥**⁄

此 丰

75

`

ぢ Ē ぁ 日 本 出 , 花

考 あ 之 毬 華 同 モ 見殆 ださ ガ 者 數 = デ 族 同 V 1 開 恐 Ÿ ヲ見 團 觸 デ 月 1 如 如 ケ 信 ラ 我 酷 ナ 牛 ン ν + ヲ ኑ ク 似 イ 者ア 1, ガ 者 經 ズ ŀ タ jν 異 色 Hydrangea hortensis __ 文漢 記 あ 品 事 べ 看 呼 尙 青 7 ナ テ ち 分 ン 事 誰 デ ガ y ij jν 謝 " ŀ hortensis. 7 判 理 デ É 無 ケ ガ 數 註 セ 難 丰 ナ デ y 力 樹 由 2 ナ **≥**⁄ ザ H 3/ 姉 jν ィ jν イ モ ハ jν jν テ 其樹 其 有 中 初 者 姿 ガ ャ 妹 = r **୬**⁄ 其 生 ヲ ゥ 品 ソ ŀ メ r テ jν ヲ 呈 デ 狀 開 jν V V **୬**⁄ 恠 淡 洋 7 出 八 ラ 丰 3/ ハ 陸 7 頷 ガ 紅 叉 綉 Ŀ 多 葉狀 仙 ヲ洋繍球ト テ ·w タ 離 ャ 但 叉 1866球ト 徑 花 炒 如 緑 丰 逈 顏 數 尙 路 力 jν ٠. 力 色 日 漳州 *≥*, ラ推 我 年 旣 ガ が 我 淡 = = 減 = 此 b 邦 就 ガ = 羣 ナ = 3 1872 府 が シテ 支那 想 品 芳 デ = テ jν 3/ テ w 志 < 研 Ξ 何 シ テ ハ = 轉 1 4 アリ テ蓋 年 其 種 異 究 あぢさる デ 大 3 ン ŀ ジ 花 出 系 ŀ 1 シ = ナ _ テ 曆 あぢさる シが 此 同 放 統 ナ タ 版 IJ 蓮 卉 百詠 ク優美 人 洋 或 全 二 洵 ラ 本 1 デ < ナ ケ クあぢ ハ 如 = ŀ 恐ラ あぢ 兩 他 出 閩 爲 ッ + バ 雨 類 ナ ガ 書 邦 版 南 者 白 タ 後 ス Ž rŋ z デ ヲ ア ŋ 文漢 ₹. ナ 'n 品 文.中 琪 ナ 意 **≥** る ッ r る ۲ jν ッ 樹海 テ ŀ デ テ オ ヲ 味 兩 Lobscheid 7 天 ゛ガ 普 脂 違 人 親 デ B 二 ୬ 色 色 ŋ 通 家 ッ 7 我 見 平 タ 外 ŀ モ 如ク碧 テ 1 = ラ ガ ユ ₹/ 分シテ合璧 如 DOOLITTLE 野 栽 あ ノデ是 瑤 あ ゥ テ jν キ 花 施ナリ ぢ 植 生 ぢ 支 生 氏 È 那 Ē 曆 ソ 7 セ V ノ『英華 百 或 ラ タ ね 3 **シ** 3/ IJ デ 見 詠 粉 近 テ w ŀ V テ Æ ŀ 1 氏 黛 品 外 テ 何 Ź 團 如 ハ デ ノ『英華萃林 觀 ヲ 别 テモあぢさねガ支那 17 ク 力 字典』ニ 開 天 ラ IJ 1 武 ŦĹ 繡 ハ 如 ラ 麻 頗 私 者 毬 色 生 書 ナ 彛 月 理 諸 艷 jν 物 1 デ 相 Æ ハ 餘 掛 能 之 亦 Ш 力 7 ハあぢさ ナ 名 間 あ タ ŋ V モ ŀ jν 峰 jν 下 カ ヲ 想 Æ 類 ッ IJ 府 옕 私 È 1 \mathcal{U} 向 テ ŀ 黄 デ め 繡 花 ス =

片

(其五十八)

擬 ラ タ Æ デ 7 ıν 前 田 曙山 君 著 園 藝文庫 ۰ 之 V ヲ 萼 ŀ €/ テ r ッ タ ガ 其 v ハ 額 デ γ ラ ネ バ ナ ラ ヌ

枝 片 葉 (其五十八)

牧 野 富 太

郞

ときは ハ常磐 思 ヲ出ス 在 テなつめ 丰 な フ ク 其名 ガ元 つめ ガ $i\nu$ テ ぎト 巖 通 何 デ 事 ゼ デ 說 Æ ニときは ク 、其なつめ 事 3 ナ デ ガ 亦なつ 家 ラ 他 7 €/ デ テ jν デ見 叉常盤 7 バ 丰 樹 フ 康 語 ĥ 木 ラ ヲなつんめト伸バシテ呼ブ 下 力 なつめ jν 總ノ 熙字典』ヲ見 め ラ常磐ト 事. ヲ デ 音ネ (即チなつらめノ意)ノ 屯 冠 比 jν 佐倉邊デハ之レヲなつんめ ブ = 3 3/ 棗 テ用 3 'n ŀ v 餘リ其邊ヲ一 書 世 バ デ アル 人 丰 後 衆 力 jν 卽 人 ネ 7 V ŀ 夏 知 チときはがき、 1 ٧V ナラ = 周 原 jν 盤 通 入 ネ ŀ ハ 概二 ヌト テ 支 通 ŋ ŋ ャ 名 那 デ 漸 知 ジ ア ク之 ゥ Z 言フ人ガアル、 1 jν テ磐 所 產 = 約 ヅカシ ときは デ ナ 7 ŀ v デ ァ サ ッ 呼 ヲ r作 ッ ク言 見 jν テ此ときは タ ン iv 夕 シレ すし デ ガ 1 N Æ レフニ 叉此 往 丰 盤ハ カ 1 然シ私 3, デ 時 ŀ Æ jν 卽 實 知 ソ 我 大石也 モ 邦 及ブマイ 謂 ハ普通 或 コ ヲ薬用ト V チ デ夏 ナイ 夏 = ハ ハときは 渡 是 梅 ヌ 來 =) 芽 ŀ 1 ν 常 意 デ 1 3 シ ŀ 7 ハ 今 意 常 盤 あ 通 思 デ jν モ 世常大棗・ 日デハヤ ナ 味 盤 H ァ 力 ŀ 常盤 Ź ラ 書 C jν デ デ な ナ デ Æ 1 ガ ١, ŀ 然 此 0 邦 r テ ŀ 內普 夏 稱 jν 向 r ŀ **≥**⁄ め 其 梅 jν 呼 ŀ とちはらにんじ ス jν 差 ガ 呼 通 ソ Ľ" V 1 其 方言 支 叉常 7 ブ 1 此 樹 反 デとき 植 對 ナ 力 ダ 樹 ŀ 物 ラ 永 ナ 樹 ŀ 1 = = 推 新 な ヲ 云

ŀ とちばにんじんニ改メ其以 ラ うこぎ科 斷 飯沼慾齋著 枝 葉 稱ア 宿根草本 'n ノ『草木圖說 ŀ 記 後 彼 v テ = 所謂御 其 7 ハ始メとちは V = 從 明治八年 種 フ にんじん即 テ 今 E H = 田 1/C = 中芳 及ン んじんト チ 人参ニ デ 岃 丰 似タ 小 出 jν 野 テ 職慇兩氏ガ此書ヲ新訂シテ出版シ ヲリ「深山樹陰七葉樹下等ニ多ク生ズ、故 とちはらにんじんへとちノ木ノ下 Panax Shinseng var. japonicum Makino タ 時・

平

之